

【CL名】河野さん 【解答者】アオちゃん 【作成日】2023年9月16日 【作成時間】35分

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

昇進と元の営業に戻るという打診について、以前は希望を放置されていたのに、今回は都合良く昇進を餌に営業に戻るよりに言われ、今更と感^じており、納得できないと感^じている。

【設問2】1行目：良かった点、2行目：悪かった点 この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答を行ったと考えるかを記述せよ。

- (良) かつて欠点していた営業のお話や営業事務に変わったときの悲しい、思いが聞けた点。
(悪) 以前、営業をしていたときの思いは聞けたが、現時点で営業の仕事はどう捉えているの聞けなかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 今回の打診を受けるかどうか判断する上で、今後どのような仕事をしたいかという価値観の理解不足と、職務変更や昇進について上司とのコミュニケーション不足が考えられる。

②その根拠 営業事務の仕事をして「まあ、普通」「割に忙してやれている」という発言や「営業の仕事についてはあまり考えないようになっている」という発言から価値観の理解不足、「都合が良い」「課長に言っても何もしてくれない」との発言から上司とのコミュニケーション不足が見受けられる。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

今回の打診について今更と感^じる気持ちや納得できない気持ちを引き続き傾聴し、信頼関係を構築する。営業事務をさめてきた日々や営業の仕事への思いについて内省を促し、今後どのような仕事をしたいのかという価値観が明確になるように考えを深めていただく。また、これまでの上司とのやり取りや関係性について改めて振り返っていただき、相談者の思いを伝え、また上司の打診の背景を知りための面談機会や意思疎通を図る方法を一緒に検討する。これにより、相談者が納得のいく意思決定ができるように支援させていただく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(2023.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙